



はて?

野菜を無駄なく丸ごと食べる
スイーツなどが試食できます!!

資源循環ワークショップセミナー

アップサイクルって何?

アップサイクルのストーリービューイング!

「アップサイクル」って耳にしたことはありませんか? 捨てられるモノの価値をアップグレードさせる新しいリサイクルの取組です。

「アップサイクル」には、それぞれに固有の「ストーリー(魅力)」があります。

ワークショップや製品展示に触れて、そのストーリーを体感してみてください。

11/30

sat 13:00~16:00

会場 札幌市中央区北4西4 札幌国際ビル8F A会議室

対象 大学生から中学生までの学生(若者向け)

ストーリー①&ワークショップ 13:00~14:00

～捨てられるモノをタカラモノに～

ストーリーテラー: 吉田 友花さん 株式会社アップサイクルホッカイド代表

端材を活用する「アップサイクル」を広める活動をしています。アップサイクルに取り組みきっかけや、日々どのように活動し、廃棄されるものを新しいカタチにして販売しているのかをお話いたします。

ワーク 廃棄木材を削ったカンナ屑を使い、木の香りも楽しめる
ショップ 手のひらサイズのオーナメントを製作します。

ストーリー②&製品ハンズオン展示 14:00~14:30

～大地の恵みの“もったいない”を生かします～

ストーリーテラー: 原 直子さん (株)AgReturn(アグリターン)代表取締役

トマトの葉や茎などの残渣(ざんざ)を使った土にかえる容器の開発の取組をはじめ、流通する前に廃棄されてしまう野菜の活用などアップサイクルへの思いについてお話いたします。

ストーリー③&施設見学 14:45~16:00

～あたりまえを、あたらしく……アップサイクルの取組～

ストーリーテラー: 阿部 淳さん (株)鈴木商会取締役

道内を拠点に資源循環・リサイクルに取り組んでいます。高校やプロスポーツチームと連携した不用衣類のリサイクル事業や、重機の遠隔操作システムについてお話いたします。



施設見学
「遠隔操作システム」
札幌のビルの一角から
苫小牧の重機を
操縦



北海道日本ハムファイターズとコラボして集めた古着をハンガーやコースターにアップサイクル!

藻岩高校の生徒が回収した古着をボールバックにアップサイクル!

申込方法
Google
フォーム受付

- ①学校名②学年③お名前④メールアドレス⑤メール以外の連絡先
- ①～⑤の必要事項をご入力の上、令和6年11月25日(月)17:00までに送信いただくと参加受付終了のメールが返信されます。
- *参加受付は先着順となります。会場の定員に達した時点で、受付を終了させていただきますので、予めご了承ください。



主催:北海道 環境生活部 環境保全局 循環型社会推進課

お問い合わせ先:アド・ビューロー岩泉 TEL011-727-6001 Mail:recycle6@iwaizumi.co.jp